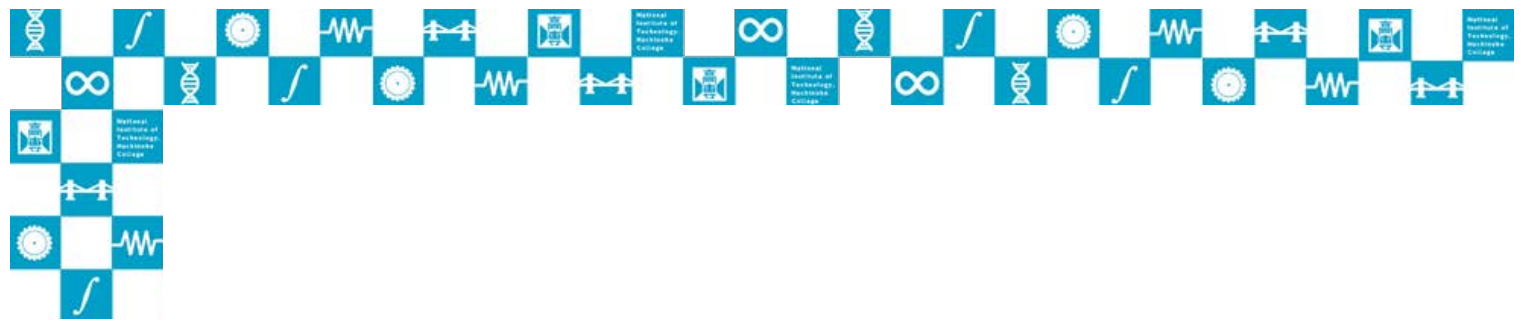




新型コロナウイルス感染症 対 策 指 針

【学生・保護者用】
第 2 版

令和 3 年 5 月 1 3 日

八戸工業高等専門学校



はじめに

2020年1月15日に国内で初めての新型コロナウイルス感染が確認されて以降、昨年4月の第一波、8月の第二波、そして今年1月の第三波を経て、2021年5月現在はまだピークの見えない第四波のさなかにあります。国内の累計感染者は64万人、死者数は1万人をそれぞれ超えました。ワクチン接種の広がりが遅れる中、感染力が強く若者も重症化しやすいといわれる変異ウイルスの割合が増加するなど、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置などが発令されても全国の感染拡大は続いています。本校が所在する青森県内においても、2021年5月現在、各地でクラスターの発生が続いており、毎日、二けたの新規感染者発生が伝えられることが当たり前のようになっています。

このような状況の中、本校では昨年4月当初から遠隔授業を実施したあと、6月8日から通常の対面授業を再開して今日に至っております。この間、学生・保護者の皆様のご協力のおかげで、幸いにも校内での感染拡大を起こすことなく授業を継続できました。ご承知の通り、本校では約300名の学生が学寮で共同生活を送っており、一旦、感染者が発生すれば学校全体へ拡大する可能性があります。これを防ぐために本校では、マスク着用、換気、こまめな手指消毒などの基本的な感染防止対策の徹底はもちろん、感染を疑う症状が発生した場合や身近に検査対象者が発生した場合の自宅待機をお願いなど、他の高校よりも踏み込んだ対策をとって感染拡大防止に万全を期しています。

この指針は、本校が対面授業を行うにあたり、在籍するすべての学生の皆さんに安心して学校生活を送ってもらうために必要なことをまとめたものです。第1章「対応方針と体制」、第2章「新しい生活様式の実践」として、関連するお知らせやマニュアル等を掲載しています。「感染しない（感染予防）」、「感染させない（感染拡大防止）」を常に意識して、感染リスクを最大限抑える努力をお願いします。新型コロナウイルスの特徴を理解し、正しく恐れてしなやかに対応しましょう。

なお、本資料の内容は2021年5月時点のものであり、今後の感染拡大状況等により変更する場合がありますのでご了承ください。

目 次

第1章 「対応方針と体制」

1. 八戸高専における新型コロナウイルス感染症への対応方針と体制	1
2. 行動指針（感染の予防と拡大防止のために）	5
3. 感染者が発生した場合の公表方針等	9
4. 新型コロナウイルス感染症疑い対応フローチャート	10

第2章 「新しい生活様式の実践」

5. 学生生活における「新しい生活様式」ハンドブック	13
6. 教室清掃・消毒マニュアル	29
7. 北辰寮における新型コロナウイルス感染症対策について	35

第1章

対応方針と体制

1. 八戸高専における新型コロナウイルス感染症への対応方針と体制

令和3年4月23日

令和3年度 八戸高専における新型コロナウイルス感染症への対応方針と体制

八戸工業高等専門学校

1. 基本方針

- (1) 本校では、全学生の約3分の1が学寮に居住しており、対面授業実施の前提として学寮の運営が避けられないことから、学生・教職員の感染予防対策を徹底するとともに、感染者が発生した場合に校内や寮内での感染拡大を最小限に留めるための感染拡大防止対策に万全を期する。
- (2) 学生の学びを保証するため、対面授業の実施を基本とし、学生の安全が確保できないと判断される期間は遠隔授業を実施する。
- (3) 学生・保護者、教職員、地域社会に対し、適切・十分な情報を迅速かつ確実に発信する。
- (4) 国や県の方針および地域の感染状況等を踏まえるとともに、所轄保健所との連携を密にして柔軟に対応する。

2. 体制

- (1) 企画室
 - ・各部署からの報告や提案に基づき、基本的な対応・対策を決定する。
 - ・臨時開催も含め、変化する状況や事象に迅速に対応する。
 - ・必要に応じて構成員以外の出席を求める。
- (2) 危機対策本部
 - ・複数の感染者が発生した場合など、学校の閉鎖も考慮する必要があると判断される場合に校長が招集し、その対応方針を決定・遂行する。
 - ・構成員は、八戸高専危機管理規則第11条による。
- (3) リスク管理室
 - ・具体的な感染予防・拡大防止対策等について、リスク管理室長の要請に対して審議する。
 - ・構成員は、八戸高専危機管理規則第7条による。
- (4) 個別情報初期対応チーム
 - ・各種様式を管理し、感染疑いの個別事案に関する情報の集約と対応を行う。
 - ・構成員は、リスク管理室長、総務課長補佐（職員担当）、教務係長、保健室看護師とする。
- (5) 感染者発生時の体制
 - ・別途定める。
- (6) 緊急教職員会議
 - ・感染者発生時や臨時休校措置等の緊急時に必要に応じて開催し、関連情報と対応方針の周知・徹底を図る。
- (7) 外部機関等との対応窓口
 - ・機構本部、報道機関等の外部機関等：総務係
 - ・所轄保健所：リスク管理室長

3. 情報の収集・提供

- (1) 高専機構、及び国や地方自治体等が発表する情報を早期に把握し、学内で共有するとともに対策等に反映させる。
- (2) 感染予防・感染拡大防止に関する情報、授業や行事等に関する情報は、学生に対しては一斉メール、保護者に対しては「さくら連絡網」、教職員に対してはガルーン等により速やかに提供する。
- (3) 感染の疑いがある者に関する情報は、学生は教務係、教職員は職員係に集約し、最小限の関係教職員に連絡する。その際、当該者のプライバシーに最大限配慮するとともに、感染者の特定につながる情報の拡散を防止する。
- (4) 迅速・確実に情報を伝達し、かつ情報の拡散を防止するため、感染疑いに関する学生から学校への連絡は、電話ではなく **Forms** の各種【様式】によることを基本とする。
- (5) 本校の学生・教職員に感染者が発生した場合、本校は地域への感染拡大防止における社会的責任を果たすため、感染者発生的事实をホームページで公表する。また、その他学校の対応状況についてもホームページで情報を提供する。

4. 感染予防対策

- (1) 基本的な感染予防対策の徹底
マスク着用、手指衛生、換気、密の回避など基本的な感染予防対策の徹底を図るとともに、国や地方自治体から示される予防対策に関する最新の情報をもとに、学生及び教職員に対して予防対策を周知し徹底させる。
- (2) 体調管理の徹底
毎日の検温・体調確認などの体調管理を徹底させる。
- (3) 国内移動
国や県の方針に従うほか、緊急事態宣言対象地域やまん延防止等重点措置の適用地域など、感染が拡大する地域への不要不急の移動は原則として中止を要請する（就職や進学のための移動、および岩手県在住の学生が本校へ登校する場合を除く）。なお、県内であっても感染が急拡大している地域に対しては、必要に応じて移動自粛等の要請を行う。
- (4) 海外渡航
その時点の国の方針に従うほか、感染拡大の可能性が認められる場合には渡航の中止を要請する。海外から帰国した場合は、国の方針に従い、2週間の自宅待機・健康観察とする。

5. 個人における感染拡大防止対策

校内および寮内における感染拡大を最小限に留めるため、学生及び教職員に対し、下記の場合に直ちに担当者へ連絡するよう求める。学校は必要な対応を決定し、速やかに当該者に指示する。

- (1) 感染を疑う症状が発生した場合
発熱や風邪症状など感染を疑う症状が発生した場合、登校前の場合には登校させない、登校後の場合や寮生の場合には速やかに他との接触を断って帰宅させることを徹底する。いずれの場合にも回復後一定の期間まで自宅待機とする。
- (2) 本人または身近な人が保健所から濃厚接触者等として検査対象に特定された場合
このような状況が発生した場合には、速やかに他との接触を断ち学校へ連絡するよう徹底させる。学校への連絡が入りしだい、詳細な状況を確認する。八戸市保健所に連絡して情報を共有し、その助言も受けつつ、本校で定めた基準に照らして必要な期間を自宅待機とする。
- (3) 感染症と診断された場合
本校で定めた対応の流れに沿い、八戸市保健所の指導に従って濃厚接触者などの検査対象者

の特定等に協力するとともに、校内の消毒を行う。

(4) 県外へ移動した場合

移動先の感染拡大の状況等に応じて、必要な場合には一定期間の自宅待機や体温報告などの健康観察を指示する。

6. 集団における感染拡大防止対策

(1) 各種行事等における対策

入学式や卒業式、高専祭、校内体育大会等の行事の開催および課外活動の実施や各種大会等への参加については、国や県の方針、感染状況を踏まえ、学生や教職員の安全が確保できない場合には、延期または中止を検討する。実施する際には、十分な感染防止対策を講ずる。

(2) 校内で実施する会議等

校内で実施する各種会議等については、対面での実施が必要な場合を除き、原則としてオンラインでの開催とする。

(3) 課外活動

各クラブ等において活動中における感染防止対策マニュアルを作成させ、部員及び顧問教員に対策を徹底させる。

(4) 飲食を伴う集会

飲酒を伴う多人数の集会は、当面の間、禁止とする。

7. 欠席・休暇の扱い

4、5において、感染予防・感染拡大防止対策のために自宅待機とする期間については、学生は公欠扱いとする。また教職員の場合は職務専念義務免除等の措置を講ずる。

8. 授業等への対応

(1) 対面授業を基本としつつ、学生の安全が確保できないと判断される場合には、速やかに遠隔授業に移行する。

(2) 4、5において自宅待機となった期間については、登校できない期間における授業の補完のために、可能な限り授業の様子をライブで配信する。ライブ配信を行えない科目については、レポート提出や課題への取り組みなど当日の時間割に沿って学生が学べる機会を提供する。当日の対応が困難な場合は当該学生の登校後に個別に指導を行う。

(3) 4、5において自宅待機となった期間が試験期間に掛かる場合には追試験を実施する。

(4) 2週間以内に感染が拡大する地域への滞在歴がある教員（非常勤講師を含む）は、教室での対面授業を避け、授業交換またはオンラインでの講義とする。

9. 学寮の対応

(1) 感染拡大防止の観点から、寮生の安全が確保できないと判断される期間は閉鎖する。

(2) 外国人留学生については、健康観察を十分に行いながら在寮を継続する。

(3) 点呼時に検温結果を確認し、発熱症状が認められる場合には保護者に連絡して帰宅させる。

(4) 学寮L棟を、感染疑いが生じた学生（通学生を含む）の一時隔離棟として運用する。

10. 相談室の対応（心のケア）

(1) 学生・教職員向けの相談室、カウンセラーについては、通常通りの体制で運営する。

(2) 電話やメール、TV会議システムでの相談受付を活用する。

(3) 学生、保護者、教職員向けに、心のケアに関する情報を積極的に発信する。

1 1. 行事予定の見直し

国や県の方針、地域の感染状況等を踏まえ、必要と認められる場合には、遠隔授業の実施や学期・試験期間の変更、各種学校行事等の実施の有無や日程の変更について、柔軟に見直しを行う。見直しにあたっては、日程的に余裕をもって検討し、変更内容を速やかに学生・保護者、教職員（非常勤教職員を含む）へ周知する。

1 2. 外部からの来校者への対応

学校へ出入りする業者や訪問者等については、正面玄関での体温確認を促すとともに、来校記録をとるなど、校内での感染予防対策および感染拡大防止対策に協力を求める。またオンラインでの面談等を活用するなど、県外（特に感染が拡大している地域）からの来校は避けるよう方策を講じる。

2. 行動指針（感染の予防と拡大防止のために）

令和 3 年 4 月 23 日

令和 3 年度 新型コロナウイルス感染症に関する行動指針【学生版】 （感染の予防と拡大防止のために）

八戸工業高等専門学校

1. 目的

本指針は、新型コロナウイルスへの感染を予防し、また万一、感染者が発生した場合の感染拡大を防止するために、学生が取るべき行動をガイドラインとして示すものです。

2. 定義

- （1）【緊急事態宣言対象地域】国によって感染予防の観点から特に警戒が必要と判断された地域。都道府県が独自に発令する場合もある。随時見直されるためその時点で確認が必要。
- （2）【まん延防止等重点措置対象地域】国が都道府県単位で発令し、都道府県が地域や期間を特定して感染予防対策を強化する地域。随時見直されるためその時点で確認が必要。
- （3）【感染を疑う症状】について（目安）
発熱（自分の平熱に対して）、喉の痛み、咳、倦怠感、息苦しさ、味覚・嗅覚の低下など。
- （4）【回復】について（目安）
各種薬剤（解熱剤等）を服用していない状態で、解熱および症状が消失している場合。
- （5）【出席停止】感染症の罹患や疑いのある場合に出席させない措置。欠席にはなりません。

3. 感染予防対策と感染拡大防止対策の徹底のための行動指針

- （1）マスク着用、手指衛生の徹底、換気の徹底、密の回避など、基本的な感染予防対策を徹底する。
- （2）毎日の検温・体調確認などの体調管理、体調不良時の報告を徹底する。
- （3）県外移動の自粛、不特定多数の人との接触や多人数での会食を自粛する。
- （4）自分や同居の家族など身近な人が保健所から濃厚接触者等として PCR 検査対象者に特定された場合などには、すぐに学校へ連絡して他の人との接触を避ける。

4. 具体的な行動

（1）感染予防対策の徹底

- ①マスクの着用、こまめな手洗いや手指消毒、換気の徹底、ソーシャルディスタンスの確保など、基本的な感染予防対策を徹底してください。
- ②毎日、朝と夜に検温し、チェックシートに記入して体調を確認してください。チェックシートは月末に回収します。

(2) 体調不良となった場合

①体調不良となった場合には、次のように学校へ連絡してください。

- ・登校前：登校せず【様式0】で報告してください。学校から電話で症状を確認します。感染を疑う症状と認められた場合には、保健室の指示により【様式1】で報告してください。
- ・登校後：保健室のインターホンで看護師に相談してください（直接、保健室内に入らないこと）。看護師が確認し、感染を疑う症状と認められる場合には、学寮のL棟で待機とし、保護者の迎えで帰宅してもらいます。この場合、公共交通機関の利用は避けてください。
- ・寮内：宿直者、または事務室に申し出てください。感染を疑う症状と認められる場合には、L棟で待機とし、保護者の迎えで帰宅してもらいます。

②発熱等がある場合には、かかりつけ医で受診してください。かかりつけ医がない場合は、県のコールセンターに電話して受診すべき医療機関の紹介を受けてください。また、感染者と接触したなど、心当たりがある場合は、受診・相談センターへ相談してください。これらの連絡先は6に示したホームページで調べることができます。なお、病院でPCR検査や抗原検査（インフルエンザとの同時検査を含む）を受けることになった場合は、必ず、結果を【様式4】で報告してください。

③自宅で療養する期間中は、毎日【様式0】に体調の報告をしてください。報告内容に応じて学校から電話で回復状況を確認し、登校（帰寮）可能となる日などを指示します。体調不良の場合の自宅待機期間は、次の2種類です。基本的にはBとしますが、地域の状況や行動歴等によりAを適用することがあります。

A：発症後8日を経過し、かつ回復後3日を経過するまで

B：回復後2日を経過するまで（見直す場合があります。）

④感染を疑う症状と認められる場合、自宅療養の期間は自宅待機（公欠）扱いとなります。

(3) 県外へ移動した（する）場合および感染拡大地域からの来訪者と接触した場合

①県外への移動、特に緊急事態宣言が発令されている地域など、感染が拡大している地域への不要不急の移動はできるだけ避けてください。これらの地域への移動が必要になった場合には、事前に（できるだけ早く）【様式5】で学校へ相談してください。

②就職や進学などのために県外への移動が必要になった場合には、必ず事前にコース長（就職の場合）や学級担任（進学の場合）に相談してください。

③移動する場合は、マスク着用やこまめな手指消毒など、基本的な感染予防対策を徹底してください。不特定多数の人と接触する可能性がある場合には、接触確認アプリ「COCOA」の利用をお勧めします。

④県外へ移動した場合、感染が拡大している地域から帰省した家族等が自宅に滞在した場合、および同地域から来訪した友人等と長時間の会食などで接触をした場合等には、速やかに【様式5】で報告してください。

⑤その時点の感染拡大状況や政府・都道府県等の対応によっては、状況により一定期間の自宅待機や体温報告などの健康観察をお願いする場合があります。

⑥感染者発生状況により、県内地域でも移動の自粛をお願いする場合があります。

(4) 自分や身近な人が保健所からPCR検査等の対象者に特定された場合

①自分や同居家族などの身近な人が保健所から濃厚接触者やその他の接触者としてPCR検査等の対

象者に特定された場合は、登校を見合わせ、直ちに【様式7】で状況を報告してください。また、身近な人の職場や学校等で感染者が発生した場合にも、必ず【様式7】でお知らせください。

※これらの情報は、感染者が特定される可能性のある内容を含みますので、不用意に友人等へ相談したりせず、学校への報告も電話ではなく必ず【様式7】を使ってください。【様式7】の内容は、学校内でもごく限られた担当者のみで共有し、対応しています。

- ②様式7への入力を確認しだい、学校（0178-27-7XXX）またはリスク管理室（090-9537-09XX）から電話しますので、必ず電話に出てください。状況の確認を行い、保健所にも相談の上、必要に応じて自宅待機等の指示を行います。

（５）感染症に罹患した場合

直ちに【様式4】で学校へ連絡するとともに、保健所の指示にしたがって療養してください。

（６）自宅待機期間・出席停止期間の取り扱い

上記（２）～（４）に該当すると、一定の期間、自宅待機（自宅療養）となる場合がありますが、この期間については「公欠」扱いとなります。また（５）で感染者となった場合には「出席停止」扱いとなり、いずれの場合も欠席にはなりません。また、これらの期間については以下のとおり取り扱います。

- ①登校できない期間における授業の補完のために、可能な限り授業の様子を Teams でライブ配信しますので、希望者は受講可能です（ただし、体調不良・罹患の場合は症状が軽快するまでは治療に専念してください）。
- ②試験期間に重なった場合、後日「追試験」の受験が可能です。

（７）学校への連絡方法

新型コロナウイルス感染症に関する学校への連絡については、電話ではなく、学生自身がスマートフォン等から各種【様式】に入力することを原則とします。連絡の目的に応じて【様式0】～【様式7】（様式2・3を除く）を整備していますが、これらは全て下記に示す【様式0】のメニューを選択することでリンクしています。どんな場合でも、まずは下記 QR コードから【様式0】にアクセスしてください。なお、これらの様式にアクセスできるのは、アカウント登録された学生のみで、保護者はアクセスできません。

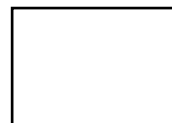
- ① 発熱などの風邪症状での欠席を伝えるため
- ② 風邪症状以外の体調不良による欠席を伝えるため
- ③ 体調不良以外の欠席を伝えるため【様式6】へ
- ④ 体調不良による自宅待機中の体調報告のため
- ⑤ 県外移動（事前・事後）および感染拡大地域からの来訪者との接触を報告・相談するため【様式5】へ
- ⑥ 感染者の濃厚接触者と特定された報告のため【様式7】へ
- ⑦ PCR・抗原検査結果を受けた報告のため【様式4】へ
- ⑧ 身近に PCR 検査対象となった人がいるため【様式7】へ
- ⑨ 身近な人の職場や学校で感染者が発生したことを知らせるため【様式7】へ
- ⑩ コロナ関連の差別・中傷などに関する連絡・相談のため【様式6】へ
- ⑪ その他

【様式0】R3 年度版

(URL)

https://

R3【様式0】QRコード



(8) いじめや誹謗中傷の防止

自分自身でしっかりと感染予防対策をしても、意図せず濃厚接触者に特定されたり感染してしまうことは、誰にでも起こり得る止むを得ないことです。これらの人を特定しようとしたり、誹謗中傷するような行為は厳に慎んでください。また、このことに関して相談がある場合には【様式6】で連絡してください。

5. 個人情報の保護・管理並びに提供

4の各報告様式で回答した内容は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の目的以外では使用しません。また本人の同意がなければ第三者に個人情報を提供することはありません。取得した個人情報は、紛失や漏洩などが発生しないよう適切に管理します。

6. 問合せ先

①学生課教務係 0178-27-7234 平日 8:30～17:00

(上記の時間以外は、【様式0】の「その他」に入力してください。)

②発熱など症状がある場合の受診方法について (右 QR コード)

- ・かかりつけ医
- ・青森県コールセンター
- ・受診・相談センター (保健所)



発熱など症状がある場合の受診方法について(青森県 HP)

関係者以外のアクセス防止のため、URL及びQRコードは削除しております。

3. 感染者が発生した場合の公表方針等

2020 年 10 月 20 日

新型コロナウイルス感染者が発生した場合の公表方針等について

八戸工業高等専門学校

1. 方針

八戸高専は、本校の学生及び教職員に新型コロナウイルス感染者が発生した場合、地域への感染拡大防止における社会的責任を果たすため、原則としてその事実を社会に公表する。

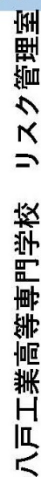
2. 公表方法

- (1) 本校は、本校の学生及び教職員が PCR 検査等を受けることが明らかになった時点から八戸市保健所と密に連携をとり、結果が陽性であった場合には、公表の時期、内容、方法等について同保健所と調整を図る。
- (2) 公表方法は本校ホームページへの掲載による。
- (3) 公表内容は、感染者の区分（学生か、教職員か）、人数、本校の対応、および理解・協力をお願いとする。具体的な公表の文章は別紙のとおりとする。

3. 公表にあたっての留意事項

- (1) 公表方針の周知
 - ① 本校は、学生・保護者及び教職員に対して、公表の方針及び方法についてあらかじめ周知する。
 - ② 公表にあたっては、感染者本人及び保護者に対して改めて公表方針を説明し、承諾を得る。
- (2) 公表によって懸念される事項
 - ① 公表により、感染者本人や濃厚接触者を特定しようとする行為や誹謗中傷、いじめなどが懸念される。これを防ぐため、本校学生・教職員に対して、このような行為を厳に慎むよう繰り返し周知する。また併せて、感染者に関わる情報やうわさなどを見聞きした場合にも、保健所や本校の調査等に必要な場合を除き、その情報を他へ流すことが無いよう周知する。
 - ② 公表により、感染者本人や濃厚接触者だけでなく、その他の本校学生・保護者、教職員も、社会から差別的な扱いを受けたり、中傷を受けたりすることが懸念される。このような事態に遭遇した場合は速やかに本校に連絡してもらうこととし、本校としてできる限りの対応をとる。

新型コロナウイルス感染症疑い対応フローチャート



八戸工業高等専門学校

第2章

新しい生活様式の実践

学生用

学校生活における「新しい生活様式」 ハンドブック (2021 年4月1 2日)



八戸工業高等専門学校

自分の身は自分で守る！

これまで、新型コロナウイルス感染症対策について、国、県、市町村等が一丸となって取り組んできましたが、新型コロナウイルスとの闘いは長期戦になり、再び感染が拡大しています。

本校は、新型コロナウイルスの感染拡大防止に取り組むとともに、皆さんが健康で安心した学生生活を送ることができるよう、学校全体でみなさんを引き続きサポートしていきます。一方、皆さんも一人ひとりが、自分自身を、そして自分の大切な人を守るために、意識と行動を変え、これまで取り組んできた感染予防策を「新しい生活様式」として、日常生活及び学校生活のなかに引き続き徹底していく必要があります。

昨年度、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の感染防止のために作成した『学校生活における「新しい生活様式」ハンドブック』を改訂しました。本ハンドブックを参考に、「新しい生活様式」の徹底に向けて、ご協力をお願いします。

最後に、本ハンドブックは、令和3年4月時点での知見に基づき作成したものです。今後、状況が変わった場合は、随時見直しを行うものであることを申し添えます。

1. 日常生活における基本的生活様式

感染症対策の3つのポイントを踏まえ、取り組みを行いましょう。

- ① 感染源を断つこと
- ② 感染経路を断つこと
- ③ 免疫力を高めること

① 感染源を断つこと

- ☐ 毎日、検温及び風邪の症状を確認しましょう。
 - ・発熱等の風邪症状のある場合は登校せず、学校に電話連絡しましょう。
 - ・登校後に体調不良となった場合、保護者の迎えにて帰宅し、自宅で症状がなくなるまで休養しましょう。

② 感染経路を断つこと

新型コロナウイルス感染症は、一般的に飛沫感染、接触感染で感染します。感染経路を断つためには、手洗い、消毒、咳エチケットが大切です。

- ☐ こまめに手洗いと手指消毒をしましょう。
 - ・手洗いは 30 秒程度かけて水と石鹸で丁寧に洗いましょう。

●感染予防には手洗いが大切です！

手洗い手順（石けん液）



*手洗いのポイント

- ・手洗いは時間をかけて行いましょう。しっかり泡立てること、手全体のしわなどに石けんが付きまします。
- ・指先、指の間、爪の間は洗ったつもりでも洗えていない場合が多いです。右の図を参考に意識して洗いましょう。
- ・手首までしっかり洗うことも大切です。
- ・ペーパータオルなどでしっかり乾燥させましょう。
- ハッピーバースデーの曲を石けんをつけてから2回、洗い流す時に1回歌い終わるくらいの時間をかけて手洗いしましょう。

八戸高専 保健室



手洗いの6つのタイミング

外から教室に入るとき



咳やくしゃみ、鼻を
かんだとき



給食（昼
食）の前後



掃除の後



トイレの後



共有のものを
触ったとき



手指消毒は正しい方法で

1



薬液をこぼさないように
手のひらにとる。

2



指先（爪）によく
すり込む。

3



手のひらによくすり
込む。

4



手の甲にもすり込む。

5



指の間にもすり込む。

6



親指にもすり込む。

7



手首にも十分すり込む。
薬液が乾燥するまで、
よくすり込む。

●手指消毒のポイント●

- ・指先から消毒すること。
- ・特に登校時や食事前、トイレ使用後にはアルコール消毒をしましょう。

＊校内のアルコール消毒液が少なくなったら保健室に持ってきてください。
お願いします。

八戸高専 保健室

- # マスクの正しいつけ方を学ぼう

ただ
かた
また

顔のサイズに合ったマスクを広げてつけます。

顔とマスクの間にすきまがないようにおさえます。

鼻の形に合わせてワイヤーをおります。

あごの下までおおいます。

こんな使い方をしていませんか？

サイズが合っていない。顔とマスクの間にすきまができ、せきやくしゃみのしぶきが飛び出てしまいます。

マスクをあごにかける。あごについているウイルスなどがマスクの内側についてしまいます。

鼻が出ている。鼻からウイルスなどを吸いこんでしまいます。

マスクをよくさわる。マスクの表面についているウイルスなどが手についてしまいます。

☐ 免疫力を高めるため、十分な睡眠、個人のできる適度な運動、栄養バランスのとれた食事を心がけましょう。

- ☐ 会話をする際は、可能な限り真正面は避けましょう。
- ☐ 人との間隔は、できるだけ空けましょう。
- ☐ 換気をしましょう。
- ☐ 「3密」を避けることや周囲の人との距離（ソーシャルディスタンス）を保つことを意識しましょう。

- 1 換気の悪い**密閉空間**(空気の入れ替えのできない場所、窓のない場所)
- 2 多数が集まる**密集場所**(たくさんの人が集まる場所)
- 3 間近で会話や発声をする**密接場面**(人と人との間が近い場面)

- 八戸工業高等専門学校

2. 登校の仕方

【登校前】

- ☐ 毎朝の検温及び風邪の症状を確認しましょう。
→毎日朝夕に検温をし、健康チェックシートに記録しましょう。
(体調不良時に平熱と比較するために必要です。また、健康チェックシートを確認することがあります。)
- * 登校前に、発熱、咳、喉の痛みなどの風邪の症状や、味覚・嗅覚に異常がある場合には、登校せず、学校に連絡しましょう。必ず様式0にて報告してください。

教務係:0178-27-7234

この場合、公欠扱いとなります。試験期間の場合、追試験の対象となります。

- ☐ 登校時の持ち物を確認しましょう。
 - ① 健康チェックシート ②ハンカチとティッシュ ③マスク

【各自に必要な持ち物】

- ・ 清潔なハンカチ・ティッシュ
- ・ マスク
- ・ マスクを置く際の清潔なビニールや布等



* 換気を行うため、上着を持参するなど、各自で温度調節を行ってください。

【登校時】

- ☐ 家を出るときは、マスクを着用しましょう。
- ☐ 通学时、増便のバスが運行されている場合は、利用しましょう。

3. 学校内の基本事項

- ☐ 食事や水分補給、運動等以外は、症状がなくてもマスクを着用しましょう。
 - ☐ こまめに手洗い・手指消毒を行いましょう。
 - * 学校内の多くの場所に消毒用のアルコールを設置しています。
 - ☐ 会話をする際は、可能な限り真正面は避けましょう。
 - * 対面を避けるため、パソコン室等に仕切りを設置しています。
- 登校後、体調不良がある場合には、速やかに保健室前のインターホンを押し、看護師に申し出ましょう。
- * 学校の指示に従い、速やかに保護者の迎えにより帰宅しましょう。**

4. 学校内の過ごし方

【学校到着から始業前】

- 学生昇降口で、手指消毒(または手洗い)をしましょう。

【教室】

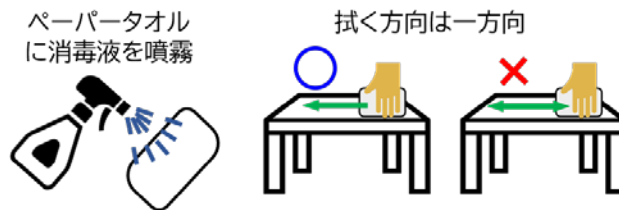
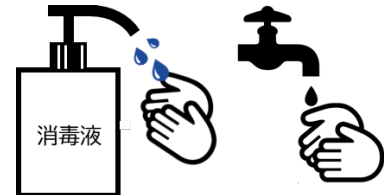
- 会話をする際は、可能な限り真正面は避けましょう。

【朝清掃】

- 毎朝のSHR後、教室の机とドアノブ等を消毒しましょう。

【移動教室での清掃】

- 各自が使用する机やパソコンを備え付けのペーパータオルと消毒液で消毒しましょう。



【授業中】

- 教室の換気を徹底しましょう。

換気は可能な限り常時、困難な場合はこまめに(30分に1回以上、数分程度、窓を全開する)、2方向の窓を同時に開けて行うようにします。授業中は必ずしも窓を広く開ける必要はありませんが、気候、天候や教室の配置などにより異なることから、換気方法については、必要に応じて各科目担当の先生の指示に従いましょう。

→教室では換気を行いましょう。

→換気を行うため、上着を持参するなど、各自で温度調節を行いましょう。



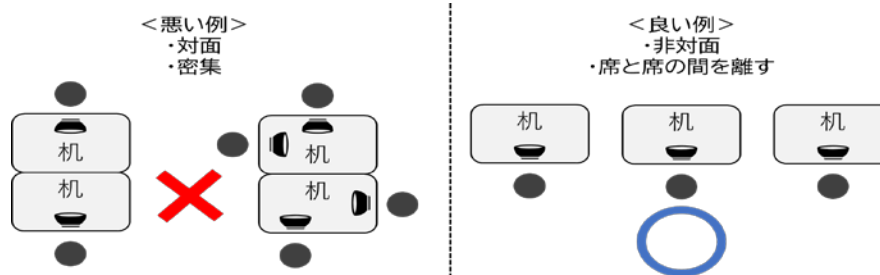
- 授業中の学習活動については、各科目担当の先生の指示に従いましょう。

【休み時間】

- ☐ 洋式トイレでは便座の消毒をしてから使用しましょう(トイレに設置している消毒液をトイレトペーパーにつけ、便座を拭いてから使用してください)。
- ☐ 手洗い・手指消毒をしましょう。
- ☐ ロッカーや更衣室等を使用する場合は、密集しないよう気を付けましょう。

【昼休み・昼食時間(教室)】

- ☐ 食事前は、手洗い・手指消毒を行いましょう。
- ☐ 昼食前後、各自の机を消毒しましょう。
- ☐ 食堂及び教室の換気を徹底しましょう。
- ☐ 食事時には対面ではなく、横並びに座りましょう。
- ☐ 食事時の会話、談笑は控えましょう。
- ☐ 会話をする際は、可能な限り真正面は避けましょう。



【食堂】

- ☐ 出入り口で手指消毒をしてから入室しましょう。
- ☐ 列に並ぶ時は前の人との距離をとりましょう。
- ☐ 同一方向に着席し、対面での食事は控えましょう。
- ☐ 食事時の会話、談笑は控えましょう。
- ☐ 食事後は、各テーブルに設置されている布巾で使用した席を拭き、速やかに退室しましょう。
- ☐ 席数が限られているため、持込の食事はやめましょう。

【売店】

- ☐ 出入り口で手指消毒をしましょう。
- ☐ 動線案内に従って並びましょう。
- ☐ レンジやポットを使用後は、布巾で拭きましょう。

【放課後・掃除】

- ☐ 放課後は毎日、清掃(教室の掃き掃除・ごみ捨て)を実施しましょう。

【図書館の利用方法】

- ☐ ゲート付近で手指消毒をしてから入館しましょう。
- ☐ カウンター前に並ぶ時は、動線案内に従いましょう。
- ☐ 閲覧後の図書は本棚に戻さず、図書館内に設置された返却ボックスに返却しましょう。
- ☐ 閲覧コーナーやPCコーナーでは、隣の人から席を1つ空けて着席しましょう。
- ☐ PCコーナーでは、使用前に用意された消毒液とふき取りペーパー等を用いて、使用する席の付近、キーボード、マウス、本体の電源、モニターの電源等を消毒してください。
- ☐ 席数が限られています。特にPCコーナーでは連続した長時間の使用は控えましょう。
- ☐ 図書館交流室のレイアウトは変更せず、隣の人と離れて使用しましょう。
- ☐ 図書館前ホールを利用する時は、隣の人から席を1つ空けて着席しましょう。

● 図書館

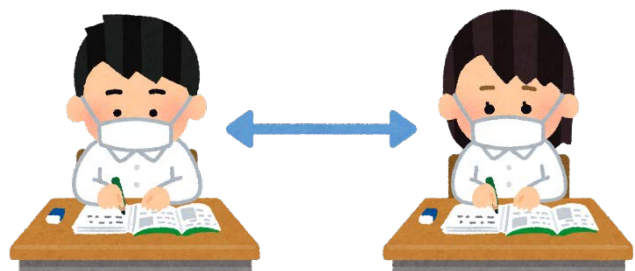
入館ゲート付近



手指消毒をしてから入館しましょう。



動線案内に従いましょう。



閲覧コーナーでは、隣の人から席を1つ空けて着席しましょう。

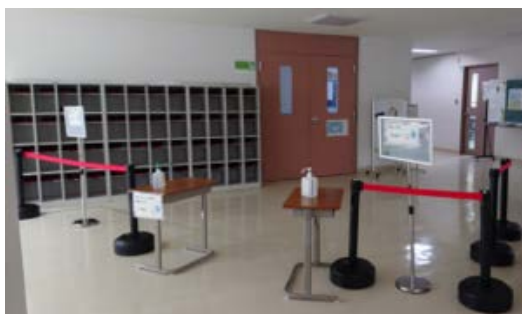


PCコーナーでは、隣の人から席を1つ空けて着席しましょう。



● 第1、第2パソコン室

スリッパに履き替える前に、手指消毒をしましょう。



5. 多数の学生が集まる活動について

【部活動】

- ☐ 部活動は新型コロナウイルス感染症の拡大状況に応じて、活動の可否を判断します。
- ☐ 当分の間、トレーニングセンターの使用は禁止します。

【校内行事について】

- ☐ 校内体育大会、校内球技大会、高専祭等の各種校内行事については、新型コロナウイルス感染症の拡大状況に応じて、実施の可否および開催規模、開催方法等について検討します。

6. アルバイトについて

- ☐ 学生便覧 p52「(6)アルバイトについての心得」に記載されている内容をよく確認してください。

※新型コロナウイルス感染症の拡大のためアルバイトを禁止しています。経済的な理由でアルバイトをする時は、学生係へ相談してください。



7. 寮での過ごし方

【寮内での過ごし方】

- ☐ 手洗い・消毒を徹底しましょう。顔を洗うのも効果的です。
- ☐ 居室、共通区域問わず、可能な限り、マスクをし、咳エチケットに心がけましょう。
- ☐ 換気をしましょう。
換気は、気候上可能な限り常時、困難な場合はこまめにドアと窓の2方向を同時に開けて行うようにしましょう。
- ☐ 会話をする際は、可能な限り真正面は避けましょう。
- ☐ 不必要な居室訪問は控えましょう。

【食事】＜フロアごとの食事時間を守ること＞

- ☐ 食堂に入ったら、出入り口で手指消毒をしましょう。
- ☐ 列に並ぶ時は前の人との距離をとりましょう。
- ☐ 混雑時は密を避け、時間帯をずらしましょう。
- ☐ 同一方向に着席し、対面での食事は控えましょう。
- ☐ 食事会の会話、談笑は控えましょう。
- ☐ 食事後は、使用した席を綺麗にし、速やかに退席しましょう。

【風呂】＜フロアごとの入浴時間を守ること＞

- ☐ 自分の衣類はビニール袋に入れ、他の人のものと混ざらないようにしましょう。
- ☐ 混雑時は密を避け、時間帯をずらしましょう。
- ☐ 浴室・脱衣所等での会話、談笑は控えましょう。

【トイレ】

- ☐ 洋式トイレでは便座の消毒をしてから使用しましょう（設置の消毒液をトイレトペーパーにつけ、便座を拭いてから使用してください）。

【共通区域の清掃】

- ☐ フロアに設置してある消毒液で、洗面所、トイレ、洗濯機、補食室等で手が触れるところを、雑巾やペーパータオル等で消毒しましょう。

消毒液は寮事務室に常備しています。自分のフロアの消毒液が少なくなったら、事務室で補充してください。

感染防止対策確認シート

	学校生活で気を付けること
登校前	☐ 毎朝の検温及び風邪の症状を確認する。 ☐ 毎日朝夕に検温し、健康チェックシートに記録する。 ☐ 登校時の持ち物を確認する。 ☐ 健康チェックシート、 ☐ ハンカチ・ティッシュ
登校時	☐ マスクを着用している。 ☐ 3密に気を付けて登校している。
学校到着時 (始業前)	☐ 学生昇降口で手指消毒をする（または手洗い）。 ☐ 教室に入ったら可能な限り対面しての会話は控える。 ☐ 窓を開けるなど換気をする。
朝清掃	☐ 毎朝のSHR後、教室の机とドアノブ等を消毒する。 (クラスの清掃当番に従う)
授業時間	☐ 教室の換気を徹底する(窓を開け、普通換気の強にスイッチを常時合わせる)。 教室が寒くなる場合があるので上着で調節する。 ☐ 移動教室で授業がある場合は、移動先で手指消毒および机等の消毒を行う。
休み時間	☐ 洋式トイレでは便座を消毒してから使用する。 ☐ 手洗い・手指消毒をする。 ☐ ロッカーや更衣室など狭い室内では密集しないように気を付ける。
昼休み 昼食時	☐ 昼食前後、各自の机の消毒、手洗い・手指消毒を行う。 ☐ 教室や食堂の換気を徹底する。 ☐ 食事中は対面にならないように気を付ける。 ☐ 会話をする時は、可能な限り対面しての会話は控える。
放課後	☐ 放課後は毎日、教室の掃除を行う(クラス清掃当番に従う)。

【日常生活における基本的生活様式】

- | | |
|--|--|
| ☐ 毎日、検温及び風邪の症状を確認しましょう。 | ☐ 「3密」を避けることや周囲の人との距離(ソーシャルディスタンス)を保つことを意識しましょう。 |
| ☐ こまめに手洗いと手指消毒をしましょう。 | |
| ☐ マスクを着用しましょう(息苦しい時を除く)。 | |
| ☐ 会話をする際は、可能な限り真正面は避けましょう。 | ☐ 不要不急の外出は控えましょう。特に感染が拡大している地域への移動は控えてください。 |
| ☐ 人との間隔は、できるだけ空けましょう。 | ☐ 登校後、体調不良がある場合には速やかに保健室前に設置されたインターホンを押して看護師に申し出ましょう。 |
| ☐ こまめに換気をしましょう。 | |
| ☐ 免疫力を高めるため、十分な睡眠、個人でできる適度な運動、栄養バランスのとれた食事を心がけましょう。 | |
| ☐ 教室内の換気で室温が低くなる場合があるので、上着等で調節しましょう。 | |

【ホームルームでの朝清掃の実施方法】

◎朝清掃での机等の拭き消毒 (アルコールでの消毒)

乾いた雑巾にアルコールを吹きかけ、机・教室
出入口の取手・窓ガラスの取手・教卓を拭い
てください。

※アルコールに敏感な人はゴム手袋を持参し着用して消毒を行いましょう。

照明等の電源パネルの消毒は、乾いた
雑巾にアルコールを吹き付け、電源パ
ネルを拭いて下さい(アルコールを電源
パネルに直接吹きかけないで下さい)。



◎清掃時のお願い

・清掃時は窓・扉を開けて換気してください(寒
い場合は上着を着て清掃するようにしまし
ょう)。

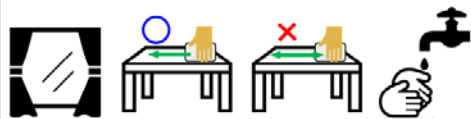
・必ずマスクを着用して消毒を行いましょう。

・アルコールを周囲の人の顔等に誤って噴霧しな
いように気を付けて取り扱いましょう。

・アルコールは揮発性、引火性が高い液体のため
必ず換気をして消毒を行いましょう。

・拭き掃除の時は一方向に拭き、一拭きごとに雑
巾のきれいな面を使用しましょう。

・清掃後は必ず手洗い・手指消毒をしてください。



◎昼食時などの机の消毒 (アルコールでの消毒)

昼食前などに、アルコールで各自の机を消毒してください。
乾いた雑巾やティッシュペーパーなどにアルコールを吹き
かけ、机を拭いてください。

◎清掃用具の管理について

教室清掃用の雑巾、アルコール、ゴミ袋が足
りない場合は学生係に取りに行ってください。

掃除用具箱は綺麗な状態で保つように、定
期的に掃除をしましょう。



【移動教室での消毒方法】

1. 入退室時の手指消毒について

各移動教室の入り口前にアルコールを用意してい
るので、入退室時には必ず手指消毒してください。

※アルコールに敏感な学生は手洗いを行ってください。



2. 拭き掃除

各教室にアルコールが入ったスプレーボトルと
ペーパータオルを用意しています。席に着席し
たら、スプレーボトルのアルコールをペーパータ
オルに吹きかけ、各自が使用する机等を拭いてく
ださい。スプレーボトルは順次回しながら使用し
てください。



PC室は、パソコン使用前に、用意されたアル
コールとペーパータオル等を用いて、使用する
席の付近、キーボード、マウス、本体の電源、モニ
ターの電源等を消毒してください。



※アルコールに敏感な学生は持参の手袋をはめて消毒を行いま
しょう。

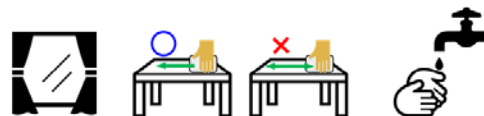
◎消毒時のお願い

・拭き掃除の拭く方向は一方向に、一拭きごとに雑巾のき
れいな面を使用するようにしましょう。

・必ずマスクを着用して消毒を行いましょう。

・アルコールを周囲の人の顔等に誤って噴霧しないよう
に気を付けて取り扱いましょう。

・アルコールは揮発性、引火性が高い液体のため必ず換
気をして消毒を行いましょう。



消毒液：使用上の注意

共通の注意

- ・製品に記載されている「使用上の注意」をよく読んでから使用してください。
- ・作業中は必ず換気をしてください。

消毒用アルコール

- ・アルコール(エタノール)は引火性が強いので、火気に十分注意し、狭い場所で一度に長時間の作業は避けてください。静電気の火花にも注意してください。
- ・アルコール(エタノール)は清拭面(拭き上げ面)が変色する可能性があるため、作業前に目立たない所で確認すると良いです。

健康チェックシート

学籍番号 _____ クラス・学年 _____ 名前 _____

		検温(AM/PM)		症状がある場合は、該当するものに○印を付けてください。					
月日	曜日	体温(AM) ℃	体温(PM) ℃	倦怠感	咳	呼吸困難 感	咽頭痛	嗅覚・味覚 の低下	その他の症状 例)鼻水、頭痛など
5月1日	土								
5月2日	日								
5月3日	月								
5月4日	火								
5月5日	水								
5月6日	木								
5月7日	金								
5月8日	土								
5月9日	日								
5月10日	月								
5月11日	火								
5月12日	水								
5月13日	木								
5月14日	金								
5月15日	土								
5月16日	日								
5月17日	月								
5月18日	火								
5月19日	水								
5月20日	木								
5月21日	金								
5月22日	土								
5月23日	日								
5月24日	月								
5月25日	火								
5月26日	水								
5月27日	木								
5月28日	金								
5月29日	土								
5月30日	日								
5月31日	月								

*毎日記入し、必ず持ってきてください。SHRで確認することがあります。なお、月末に回収する予定です。

- 健康管理のため、毎日記録を行いましょう。
- 感染予防には手洗い、手指消毒に加えて3つの密を避けることが重要となっています。各自で気を付けましょう。
- 体調不良のときは、登校せずに別途お知らせしているFormsにて報告をしてください。(報告後、学校から症状など電話確認する場合があります)
- 健康チェックシートは学校のホームページ、Black boardにも掲載しています。紛失時は印刷して使用してください。

(令和3年4月5日)

教室清掃・消毒マニュアル

R03年度 改訂版

八戸工業高等専門学校

厚生補導委員会

【清掃・消毒の目的】

新型コロナウイルス感染予防対策として従来の放課後清掃に加えて朝のホームルーム(自分の教室)の消毒や移動教室での授業の際の消毒をお願いします。昨年から続いているコロナ禍において、青森県内でも種々の施設でクラスターが発生しており、いつ・どこで感染者が発生するか予断を許さない状況です。このような状況のため、学内での感染者発生および感染拡大の予防措置として取り組む教室等の消毒・清掃活動は非常に重要です。学生の皆さんが安心して学校生活を送るためにも、「感染しない・させない」、その基盤となる日常的な衛生管理の徹底にご理解・ご協力をお願いします。

【実施日時・場所】

・清掃時間

ホームルームでは毎日、朝の SHR 後の8:40～8:50の10分間および放課後に実施して下さい。

移動教室では、教室に移動し入室・使用する際に消毒を行ってください。

昼食時には、自分の机を消毒してください。

・清掃・消毒場所・・・ホームルーム(清掃・消毒)および移動教室(消毒)をお願いします。

※各場所の清掃・消毒方法については次頁以降に掲載しています。

【清掃用具および消毒関連物品について】

各教室に設置している清掃用具の数および消毒関連物品について下記に示します。なおホームルームの清掃用具および消毒関連物品の数については各クラスで管理をして下さい。

各教室の清掃用具	消毒関連物品
・ほうき：5本 ・ちりとり：1本 ・ゴミ箱：2台	・バケツ：1個 ・消毒液スプレーボトル(アルコール用)：2本 ・雑巾(机等拭き掃除用)：6枚

ホームルームの消毒用アルコール(以下、アルコール)やゴミ袋などが足りなくなった時は学生係に行き補充してください。

※教室清掃・消毒の時、アルコールに敏感な学生はゴム手袋を持参し着用してください。

【消毒・清掃方法①ホームルーム(自分の教室)について】

清掃の運営・実施方法の例について下記に示します。各クラスの清掃当番の割振りに従って下さい。

<清掃の運営：清掃担当学生の割振り例>

グループ分けや役割分担の例について下記に示します。各クラスの清掃当番の割振りに従い、皆さんで協力して清掃・消毒を行いましょう。

例1) グループに分け役割分担し、日替りもしくは週替り等で交代しながら実施する。

役割分担がない学生は身の回りのゴミ拾い等で清掃をサポートする。

例2) クラス全員で毎日実施する。役割分担については週ごとに交代する。

教室清掃の役割分担の例
机・教卓・扉や窓の取っ手の消毒・拭き掃除係：の消毒・拭き掃除係：6名、床・教室前廊下の掃き掃除係：6名程度、黒板消し係：1名、ゴミ捨て係：1名 など、クラス毎の裁量で決めて下さい。

<朝清掃時間での消毒方法(SHR 後:8時40分～8時50分)>

朝清掃では机・教室出入り口の取っ手・窓ガラスの取っ手・教卓・照明等の電源パネルの消毒を行います。乾いた雑巾にアルコールを吹きかけ、机・教室出入り口の取手・窓ガラスの取手・教卓を拭いて下さい。照明等の電源パネルの消毒は、乾いた雑巾にアルコールを吹きかけ、電源パネルを拭いて下さい。電源パネルにアルコールを直接吹き付けしないでください(故障の原因になります)。アルコールに敏感な学生はゴム手袋を持参し着用して下さい。拭き掃除は一方向に拭くようにし、一拭きごとに雑巾のきれいな面を使用するようにして下さい。担当学生は清掃後に手洗いをして下さい。

<昼食時などの机の消毒方法>

昼食時などは、アルコールを乾いた雑巾やティッシュペーパーに吹きかけ拭いて下さい。

<放課後清掃(一日の授業終了後)>

放課後清掃は従来の教室の掃き掃除、ゴミ捨て、黒板の清掃に加えて朝清掃と同様に机等の消毒を行います。掃き掃除は教室全体をまんべんなく行って下さい。ゴミ箱からゴミが溢れ出るような状況にならないよう適宜捨ててください。黒板消しクリーナーの清掃も週1, 2回程度行うようにして下さい。清掃担当の学生は清掃が終了してから課外活動に参加して下さい。

※専攻科についても令和2年度と同様に担当の教室の清掃をお願いします。

	A1	A2
朝清掃教室	AM:M フレックス AE:E フレックス AC:専攻科講義室 AZ:専攻科演習室 1・2	中講義室 (コース輪番)

【消毒方法②移動教室について(パソコン室以外)】

令和2年度より合併教室やパソコン室などの移動教室での授業においても消毒を実施しています。

<消毒の実施方法>

- ① 移動教室への入退室時には必ず入り口に備え付けのアルコールで手指消毒をして下さい。
※アルコールに敏感な学生は近くの流しで手洗いを行って下さい。
- ② 各教室にアルコールスプレーボトルとペーパータオルを用意します。学生はスプレーボトルのアルコールをペーパータオルに噴霧し、各自が使用する机を拭いて下さい。スプレーボトルは順次回して使用し、全員が必ず机等を消毒するようにして下さい。拭き掃除は一方向に拭くようにして下さい。
※アルコールに敏感な学生はゴム手袋を持参して消毒を行って下さい。

【消毒方法③移動教室について(パソコン室の場合)】

パソコンは精密電子機器のため通常の移動教室と異なる消毒になります。

<消毒の実施方法>

- ① 移動教室への入退室時には必ず入り口に備え付けのアルコールで手指消毒をして下さい。
※アルコールに敏感な学生は手洗いを行って下さい。
- ② パソコン使用前に、アルコールとペーパータオル等を用いて、使用する席の付近、キーボード、マウス、本体の電源、モニターの電源等を消毒してください。
※アルコールに敏感な学生は手袋を持参し着用して消毒を行って下さい。

上記の移動教室での消毒作業は移動ごとに実施して下さい。

【清掃・消毒に関するお願い】

1. 教室の窓・扉を開けて換気しながら清掃を行いましょう。
2. 上記2の換気と併せて、学生が教室にいる時間帯は「ロスナイ換気、風量：強」で換気扇を稼働するようにしましょう。
3. アルコールは揮発性・引火性が高い薬品のため必ず換気をして下さい。
4. アルコールは吸引すると体調不良を起こす場合があります。周囲の人の顔等に誤って噴霧しないように取り扱いに気を付けましょう。
5. 必ずマスクを着用して掃除を行うようにしましょう(日頃からマスクの着用を心がけて下さい)。
6. アルコールに敏感な人はゴム手袋を持参し着用して消毒を行いましょう。
7. 拭き掃除は一方向に拭いて下さい。また一拭きごとに雑巾のきれいな面を使用するようにしましょう。
8. 清掃後は手洗い・消毒を行って下さい。
9. 朝清掃の時間は10分間と短いので、クラスの皆さんが協力して時間内に終わるようにしましょう。
10. 昼食時以外にも気になる時は適宜身の回りの清掃・消毒を行いましょう。
11. 毎日の清掃の他に学期末の大掃除は行って下さい。
12. 各教室や廊下など学内に設置しているアルコールや清掃用具は学校の備品です。学生の皆さんが共用する物なので持ち帰ったり、いたずらをしたりせず大切に使用して下さい。

【ホームルームでの朝清掃の実施方法】

◎朝清掃での机等の拭き消毒 (アルコールでの消毒)

乾いた雑巾にアルコールを吹きかけ、机・教室
出入り口の取手・窓ガラスの取手・教卓を拭い
てください。

※アルコールに敏感な人はゴム手袋を持参し着用して消毒を行いましょう。

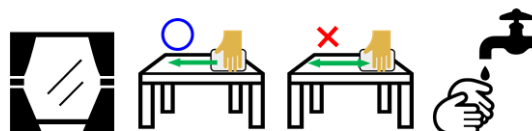


照明等の電源パネルの消毒は、乾いた
雑巾にアルコールを吹き付け、電源パ
ネルを拭いて下さい(アルコールを電源
パネルに直接吹き付けしないで下さい)。



◎清掃時のお願い

- ・清掃時は窓・扉を開けて換気してください(寒
い場合は上着を着て清掃するようにしまし
よう)。
- ・必ずマスクを着用して消毒を行いましょう。
- ・アルコールを周囲の人の顔等に誤って噴霧しな
いように気を付けて取り扱いましょう。
- ・アルコールは揮発性、引火性が高い液体のため
必ず換気をして消毒を行いましょう。
- ・拭き掃除の時は一方向に拭き、一拭きごとに雑
巾のきれいな面を使用しましょう。
- ・清掃後は必ず手洗い・手指消毒をしてください。



◎昼食時などの机の消毒 (アルコールでの消毒)

昼食前などに、アルコールで各自の机を消毒してください。
乾いた雑巾やティッシュペーパーなどにアルコールを吹き
かけ、机を拭いてください。

◎清掃用具の管理について

教室清掃用の雑巾、アルコール、ゴミ袋が足
りない場合は学生係に取りに行ってください。

掃除用工具箱は綺麗な状態で保つように、定
期的に掃除をしましょう。



【移動教室での消毒方法】

1. 入退室時の手指消毒について

各移動教室の入り口前にアルコールを用意して
いるので、入退室時には必ず手指消毒してください。

※アルコールに敏感な学生は手洗いを行ってください。



2. 拭き掃除

各教室にアルコールが入ったスプレーボトルと
ペーパータオルを用意しています。席に着席した
ら、スプレーボトルのアルコールをペーパータ
オルに吹きかけ、各自が使用する机等を拭いて
ください。スプレーボトルは順次回しながら使用し
てください。



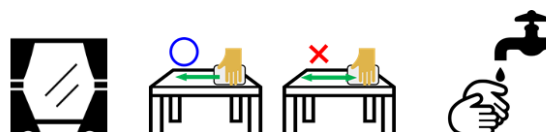
PC室は、パソコン使用前に、用意されたアル
コールとペーパータオル等を用いて、使用する
席の付近、キーボード、マウス、本体の電源、モニ
ターの電源等を消毒してください。



※アルコールに敏感な学生は持参の手袋をはめて消毒を行いま
しょう。

◎消毒時のお願い

- ・拭き掃除の拭く方向は一方向に、一拭きごとに雑巾のき
れいな面を使用するようにしましょう。
- ・必ずマスクを着用して消毒を行いましょう。
- ・アルコールを周囲の人の顔等に誤って噴霧しないよう
に気を付けて取り扱いましょう。
- ・アルコールは揮発性、引火性が高い液体のため必ず換
気をして消毒を行いましょう。



**北辰寮における新型コロナウイルス
感染症対策について
(2021.5.13 版)**

寮務委員会

はじめに ～ みんなの命を守ろう ～

この冊子は、北辰寮内において、新型コロナウイルス感染症(Coronavirus Disease 2019, COVID-19)の感染予防対策についてまとめたものです。在籍するすべての寮生に求める感染予防対策、とるべき行動、並びに寮内での危機管理体制を示したものです。

北辰寮では現在 301 名が在籍しており、十分に広い生活空間とは言い難い環境ですが、皆さんの生命を守るため、三密(密閉、密集、密接)を防止する安全対策を着実に実施しなければなりません。

入寮される寮生一人ひとりの協力が必要です。本冊子の安全対策をよく読んで、みんなの命を守るために、皆さんが積極的に安全対策に取り組むことを期待しています。

安全対策のために重要なポイント

重要1:『ウイルスを寮内に持ち込まない行動』を身に着けよう

👉『不要不急の移動の自粛』『日々の手洗いうがい』『マスク着用の徹底』
が“ウイルスの持ち込み”を予防します。

重要2:正しく恐れて適切に対応しよう

👉新型コロナウイルスの特徴を正しく理解し、予防に努めましょう。

重要3:体調不良の場合はすぐに伝えよう

👉あなたの素早い行動がみんなの命を救います。

【1】帰寮・入寮時の対応

1-1:帰寮・入寮時に持参する持ち物

- ① 体温計
- ② マスク
- ③ 消毒作業用手袋(台所用ゴム手袋可)
- ④ 雑巾
- ⑤ 感染防止用ビニール袋(入浴時衣類持ち運び用等)

※感染防止の観点から上記の物を持参してください。

※浴場の脱衣カゴは撤去します。

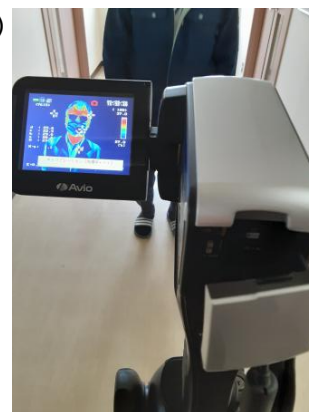
1-2:帰寮・入寮日に確認する事項

確認事項1:『健康チェックシート』の記載内容

確認事項2:『北辰寮:新型コロナウイルス感染予防対応への確認・同意書』の記載内容

※様式は『別添資料』を参照のこと

確認事項3:当日の体温(その場で赤外線サーモカメラ等により体温を確認します)



『赤外線サーモグラフィカメラ』による温度測定の様子➡

注意事項①:就職・編入学試験等でやむを得ず緊急事態宣言対象地域に移動した寮生は、八戸に帰宅した日から14日間は症状の有無にかかわらず寮に宿泊することはできません。

注意事項②:上記の場合は、自宅に待機し、健康観察を行ってください。

注意事項③:八戸に帰宅した日から14日間の健康経過観察の状況を判断して帰寮を許可します。

※上記①から③は解除日以降の移動は除きます。ただし、県をまたぐ移動は極力避けてください。

【2】日課に関する対応

2-1:朝点呼・夜点呼(検温)について

- ① 当面の間、休前日を除き、従来の宿直教員による点呼方法を中止します。
- ② 寮生は、朝・晩2回の検温を各自室で実施し、検温結果を指導寮生、フロア長による点呼時に提示する方式とします。
朝点呼(朝検温提示)時刻 … 7:15
夜点呼(夜検温提示)時刻 … 20:00
- ③ 平日休日を問わず、門限は20:00とします。

※感染リスクを抑えるため、不要不急の外出や夜間の外出を控えるための措置ですのでご理解ください。

- ⑤休日も自宅に帰宅しない場合には。宿直教員による検温点呼を実施します。

注意事項①:【重要】検温を行わない場合や、虚偽の申請を行った場合は安全対策を怠り、全寮生を危険に陥れる行為とみなし、即刻、退寮指導の対象とします。

注意事項②:やむを得ず友人同士等で体温計を貸し借りする場合には必ず消毒をしてから使用してください。

2-2:部活動・アルバイトについて

- ① 状況により全学生の部活動およびアルバイトを禁止する場合があります。
- ② 家庭の経済事情で特別に必要な場合は個別にご相談ください。

2-3:寮内での過ごし方について

- ① 寮内では必ずマスクを着用してください。
- ② 各居室はこまめな換気を行ってください。
- ③ 居室内においてもできる限りマスクを着用してください。
- ④ 会話をするときは、できるだけ換気のよい広い場所に移動してください。また、可能な限り真正面での会話は避けてください。

2-4:食事(給食)について

- ① 給食は従来通り学寮食堂にて朝～夕食の提供を行います。
- ② 密集を避けるために**表1の通り交代制とします。**
- ③ 対面での食事を禁止します。
- ④ 図1に示す食事時の着席例のように同一方向に着席し、可能な限り席を空けて食事をとってください。
- ⑤ 食事中の会話、談笑も控えてください。

表1 食事提供時間の割り当て

	グループⅠ	グループⅡ
朝食	7:20 ～ 7:45	7:45 ～ 8:10
昼食	12:05 ～ 12:30	12:30 ～ 12:55
夕食	18:00 ～ 18:45	18:45 ～ 19:30

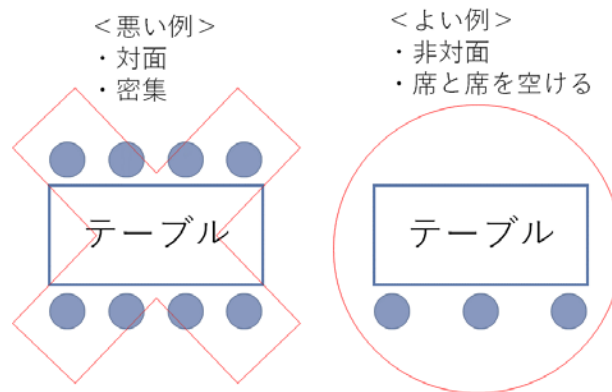


図1 食事時の着席例

2-5:入浴について

- ① 密集を避けるために表2の通り時間交代制とします。
- ② 国際寮および女子棟は密集を避けながら適宜、入浴してください。

表 2-1 入浴時間の割り当て(低学年男子)

	時間
グループ a	16:30～17:15
グループ b	17:15～18:00
グループ c	18:00～18:45
グループ d	18:45～19:30

表 2-2 入浴時間の割り当て(高学年男子)

	時間
グループ A	16:30～17:15
グループ B	17:15～18:00
グループ C	18:00～18:45
グループ D	18:45～19:30

2-6:消毒清掃について

- ① 消毒清掃は毎日 20:20～20:40 に寮生全員で実施するものとします。
- ② 各フロアの廊下に消毒液を配備します。
- ③ 毎日の清掃・消毒の徹底にご協力をお願いします。
- ④ トイレ、洗面所、補食室や居室のドアノブ等の共同利用する箇所は消毒を入念に実施してください。
- ⑤ 消毒用の手袋は各自で持参して行ってください。

2-7:感染防止の観点から当面の禁止する事項

- ① 密集を避けるため、談話室を閉鎖します。
- ② 友人等の居室訪問を原則禁止します。

【3】体調不良者、感染者が出た場合の対応

3-1:体調不良時の時

- ① 体調不良(味覚・嗅覚異常含む)になった場合、速やかに保健室もしくは寮事務室へ連絡してください。
- ② L棟に移動して保護者の迎えを待つこととなります。
- ③ 体調不良の場合は保護者と連絡を取り保護者の送迎によって帰宅していただきます。
- ④ 令和3年度 新型コロナウイルス感染症に関する行動指針【学生版】(感染の予防と拡大防止のために)を確認して対応してください。

3-2:本校の学生に新型コロナウイルス感染症の陽性者が出た場合

- ①本校の学生に新型コロナウイルス感染症の陽性者が出た場合は地域感染防止の観点から原則、その時点で寮に滞在している全寮生を2週間(14日間)の寮内待機とする可能性があります。
- ②感染経路の特定を行うため、保健所により調査が行われる場合がありますので、調査に協力してください。

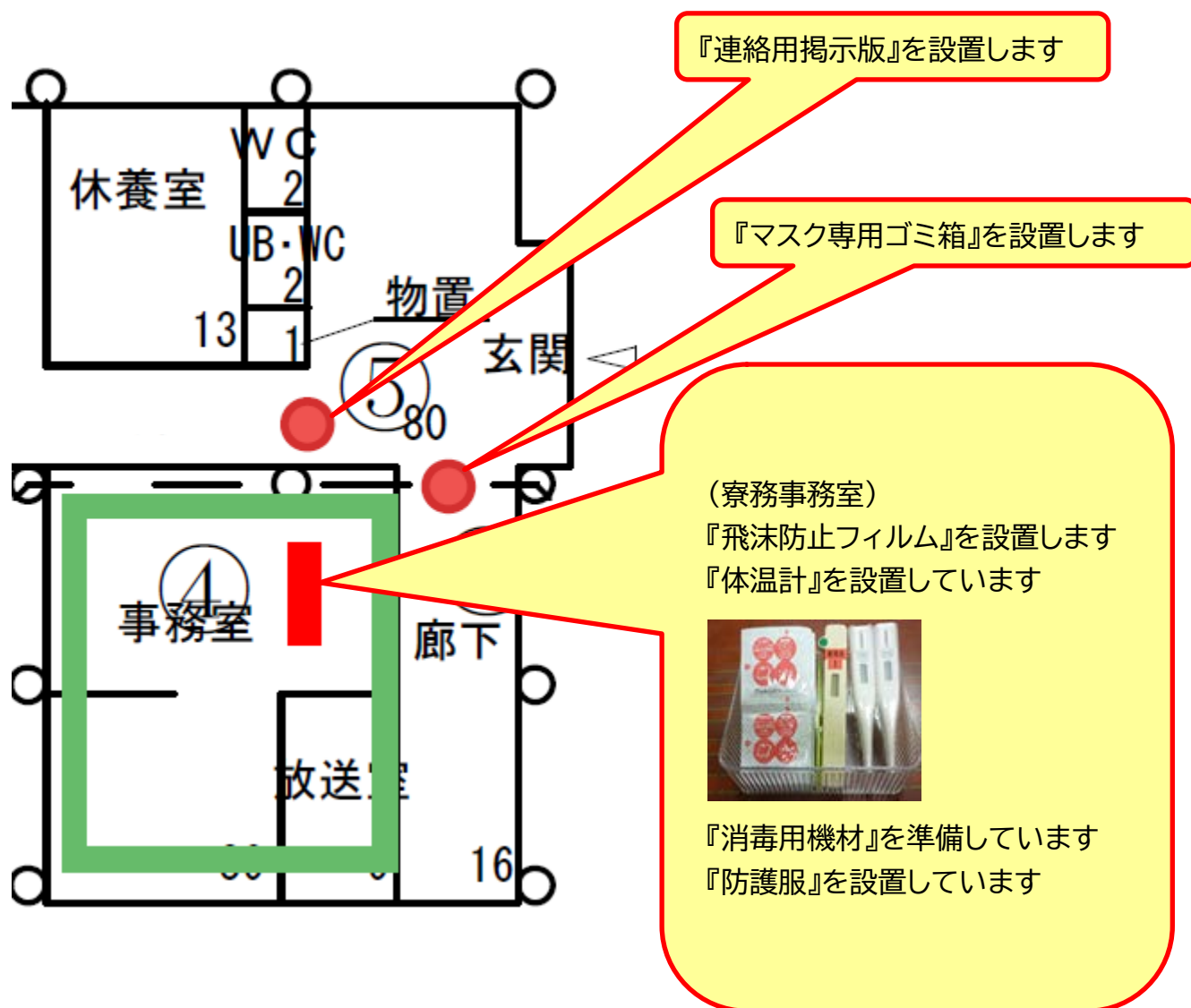
【4】その他

- ① 寮生保護者懇談会やその他の行事は延期・変更・中止となる場合があります。

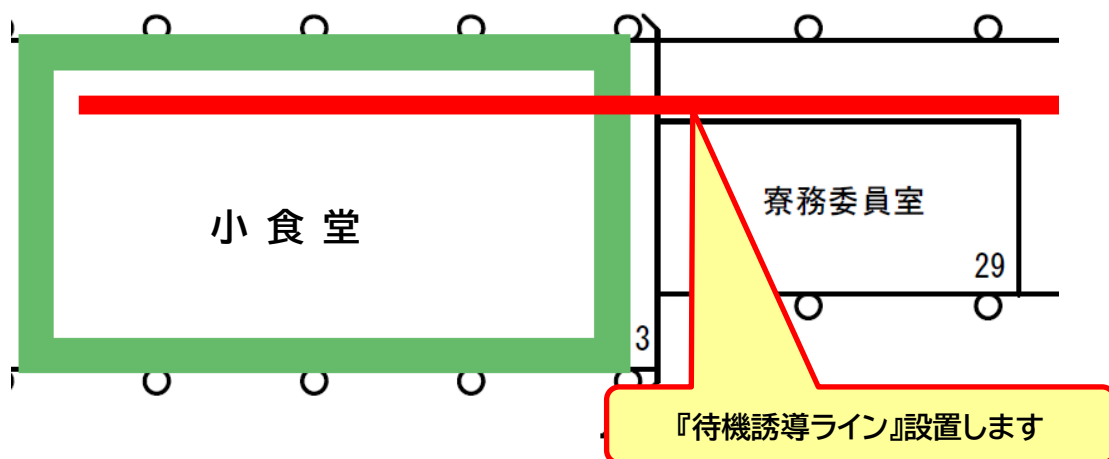
新型コロナウイルス感染症予防対策 MAP

【共同利用区域】

(入口・寮務事務室付近)



(食堂付近)



(大食堂・小食堂)

- ・テーブル・椅子の設置方向を統一、『対面禁止配置』です。
- ・食事時間の『入替制』を実施します。
- ・入替時の『テーブル消毒』を実施します。
- ・給食の配膳方法を『盛り込み式』へ変更します。

『待機誘導ライン』設置します



↓『待機誘導ライン』のマーク

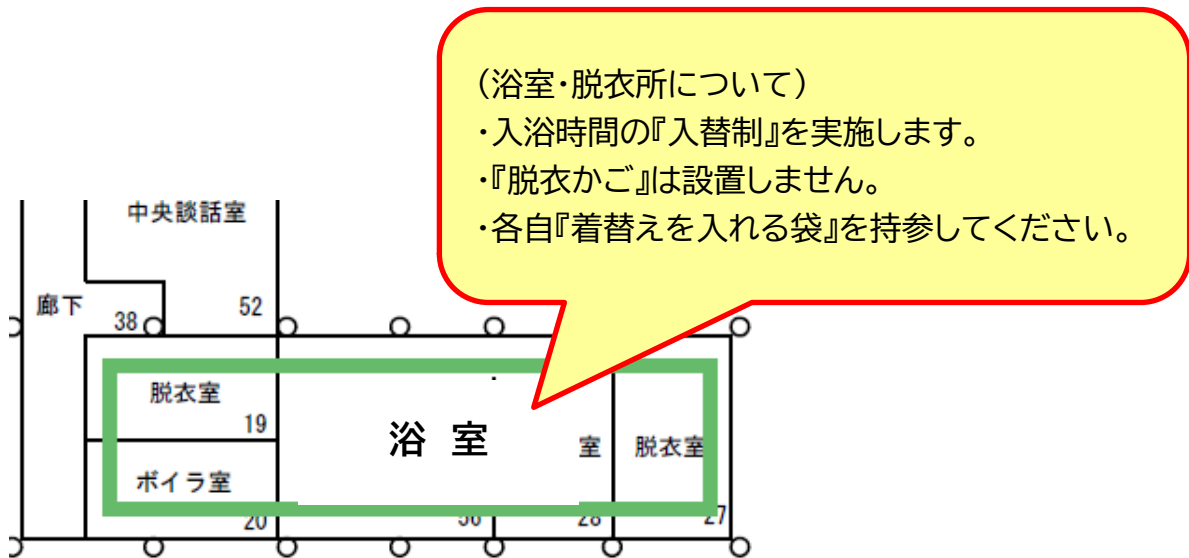


←中央談話室付近のテーブルの様子

注意ポイント(食事)

- ☐ 食堂に入ったら、出入口で必ず手指消毒をしましょう。
- ☐ 列に並ぶ時は前の人との距離をとりましょう。
- ☐ 混雑時は密を避け、時間帯をずらしましょう。
- ☐ 同一方向に着席し、対面での食事は控えましょう。
- ☐ 食事中の会話、談笑は控えましょう。
- ☐ 食事後は、使用した席を綺麗にし、速やかに退席しましょう。

(中央談話室・浴室付近)



注意ポイント(風呂)

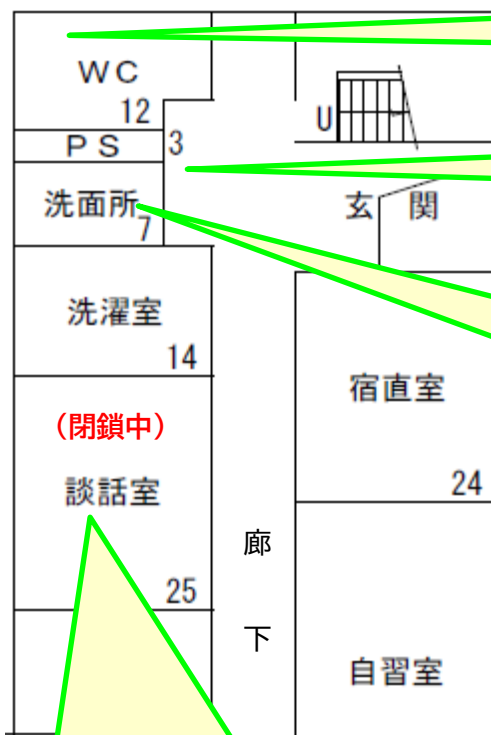
- ☐ 自分の衣類はビニール袋に入れ、他の人のものと混ざらないようにしましょう。
- ☐ 混雑時は密を避け、時間帯をずらしましょう。
- ☐ 浴室・脱衣所での会話、談笑は控えましょう。

(居室等)

注意ポイント(寮内での過ごし方)

- ☐ 手洗い・消毒を徹底しましょう。顔を洗うのも効果的です。
- ☐ 可能な限り、マスクをし、咳エチケットを心がけましょう。
- ☐ 換気をしましょう。
換気は、気候上可能な限り常時、困難な場合はこまめに。
ドアと窓の2方向を同時に開けて行うようにしましょう。
- ☐ 会話をする際は、可能な限り真正面は避けましょう。
- ☐ 友人等の居室訪問は控えましょう。

(各棟共通エリア)



各トイレには『予防のための掲示』
と『消毒液』が設置されています

各フロアに『消毒用アルコール』
が設置されています。

洗面所には『手洗方法の掲示』と
『薬用石鹸』『ハンドソープ』があ
ります

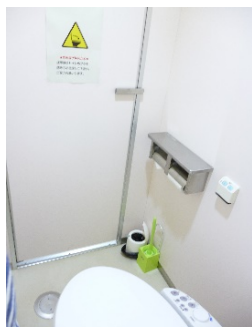
当分の間、談話室は荷物置場とし、閉鎖します。



洗面所の掲示と薬用石鹸



消毒用アルコール



トイレ内の掲示

注意ポイント(共通区域の清掃)

- フロアに設置してある消毒液で、洗面所、トイレ、洗濯機等で手が触れるところを、雑巾やペーパータオル等で消毒しましょう。

注意ポイント(トイレ)

- 洋式トイレでは便座の消毒をしてから使用しましょう(トイレに設置している消毒液をトイレットペーパーにつけ、便座を拭いてから使用してください)。

(待機・経過観察棟(L棟))

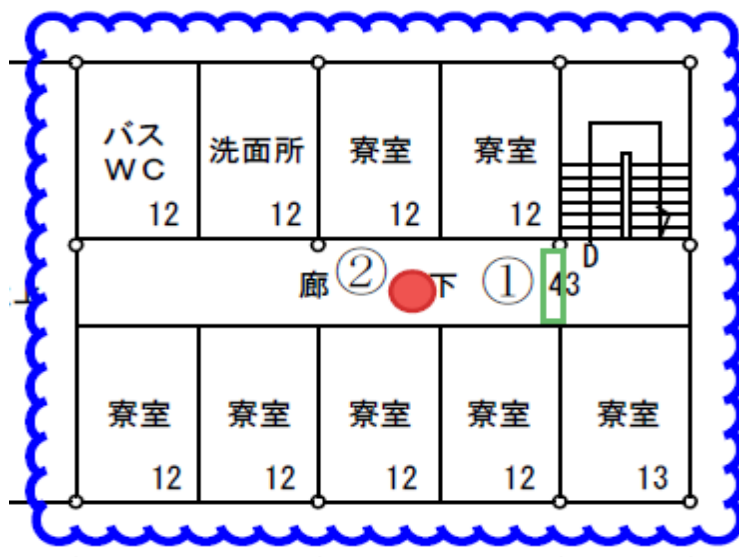
L棟1階(女子エリア)



(経過観察棟について)

- ・『体調不良時に保護者が来るまでの間』または『留学生等で経過観察が必要な場合』に使用します。
- ・教職員の許可なく『立入禁止』です。
- ・『経過観察中の連絡』、『遠隔授業受講』のために Wi-Fi を設置しています。
- ・『体調悪化防止』のため、冷暖房設備を設置しています。
- ・入口外には『専用のゴミ箱』を設置しています。曜日ごとに分けて捨ててください。
- ・必要に応じて、入口ドア前に『食事受取棚』を設置します。

L棟2階(男子エリア)



寮内の共有場所の清掃方法

☆消毒液

消毒液は寮の事務室に用意してあります。
無くなったときには衛生委員が補充してください。

☆拭き掃除

持参のゴム手袋、雑巾等を用意して行ってください。
掃除の時間になったら、スプレーボトルの消毒液を雑巾等に
噴霧し、掃除をして下さい。
特に、**共通で使用している箇所(蛇口<洗面所、補食室>、
洗濯機・乾燥機の操作部分、冷蔵庫、ガスコンロ等)**は念入り
に掃除してください。
拭き掃除で使用したゴム手袋、雑巾等は、常にきれいな状態
で使用しましょう。



☆トイレの用法・掃除

使用前後に、スプレーボトルの消毒液を使用し、トイレットペーパーで
便座を拭いて消毒してください。
消毒時に使用したトイレットペーパーはそのまま流してください。



☆清掃時の注意

清掃時は窓・扉を開いて換気してください。
マスクと手袋を着用してください。
清掃後は必ず、手洗い・手指消毒をしてください。
消毒液により衣服が色落ちする場合があります。作業服を着る等、各自で対応してください。

普段、清掃をしている場所以外にも、寮内には共通で使用する
場所がたくさんあります。

(例えばドアノブや食堂のテーブル等)

掃除の時間以外でも、感染が広がらないように注意して生活
しましょう。

北辰寮：新型コロナウイルス感染予防対応への確認・同意書

令和 年 月 日

八戸工業高等専門学校長 殿

入寮前の 確認事項	現在、発熱・せき・息切れ、強いだるさ（倦怠感）や風邪のような症状はありますか？	() ありません () あります
	現在、味覚・嗅覚の異常はありますか？	() ありません () あります
	14日以内に緊急事態宣言対象地域またはまん延防止等重点措置地域に滞在したことはありますか？	() ありません () あります
	14日以内に新型コロナウイルス感染者・濃厚接触者と接触した覚えはありますか？	() ありません () あります
	『北辰寮における新型コロナウイルス感染（COVID-19）の対策について』を始め、本校からの書類を熟読し、感染予防と感染拡大防止のための学内での指導に従いますか？	() 従います () 従いません

私は在寮する期間、学校の指示を守り、他の寮生と協力して北辰寮における新型コロナウイルス感染予防と感染拡大防止の責務を果たすことを誓約します。

学 生	コース・学年	コース	第 学年
	ふりがな 氏 名	(印)	
	携帯電話	※所持している場合は、記入してください。	

上記の者に係る誓約について確認し、同意します。

保護者	現住所	〒 ー
	電話番号	
	入寮学生との 続 柄	
	ふりがな 氏 名	(印)

訂正の仕方：二本線で消し、訂正⑨を押して、その上に正しく記入してください。

修正液・修正テープは使用しないでください。